

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			運動及び学習のスペースをそれぞれ確保している
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準配置数以上の人員配置を心がけている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差をなくしストレスのない環境に留意している
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			個別支援計画書作成前に職員全員参加のミーティングを開いて聞き取りを行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今回1回目のアンケート調査を行った これからは毎年実施していく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで今回初めて公開した
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			契約時に適正委員会のあり方について伝えている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修を奨励している
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			年に2回の個別支援計画書を作成し、保護者と連携して確認してもらっている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			それぞれの子どもの抱える問題に対して情報収集を行っている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員の得意分野を生かし、チームを作ってプログラムを作成している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			プログラムが慢性化しないように新しいものを取り入れている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			時間にメリハリをつけ、次の動作に移りやすく支援している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			それぞれの個性、や年齢、性別に合ったサービス計画書を作成している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			事故のないように必ず打ち合わせを行っている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		翌日に前日の報告会を行っているが、 今後は支援終了後に打ち合わせを行う

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別に日報を書き記録として残している
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に家庭連携を利用し支援計画書の見直し及び書き換えをしている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			人権に配慮し様々な角度からの支援を行っている
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者及び管理者が必ず出席し、情報共有を心掛けている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校からお便りをいただき、行事等の確認及び下校時間の把握をしている。担任の先生とはお迎えに行ったときに情報共有を心掛けている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		直接ではないが保護者から主治医の意向や子供の状態を聞いている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所から、昨年度の個別支援計画書等の情報をいただいている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	今後卒業生に対して、支援内容の情報を提供するようにする
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			発達障害についてのレクチャーを定期的に訪問及び電話で受けている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			定期的に児童ホームの活動に参加している
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後自立支援協議会へ積極的に参加していく予定
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			家庭連携や送迎時に必ず保護者と情報の共有を行っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			家庭での支援や対応についての助言を行っている
保護者への説明責	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時及び更新時には必ず説明をしている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			どんな小さなことでもご相談いただけるように、日々声掛けを行っている

32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後このような会を開催及び支援して行く予定
----	---	--	--	---	-----------------------

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			ご家庭との連携を密にし、どんな小さな事案でもご相談いただけようように声掛けを周知している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的に行事や外出時の写真等を撮影し、ご家庭に配布している 毎月お便りを発行し、行事予定をお知らせしている
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の同意書を交わしている
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚・聴覚・体得など情報伝達に配慮をしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域の行事に参加し開かれて事業運営をしている
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルについて掲示し誰でもすぐに確認できるようにしている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に6回避難訓練(火災・地震・水害等)を職員と利用者で行っている
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部研修会を職員に奨励している	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	身体拘束は行っていない	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アセスメント段階で細かく聞き取りをしている	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事業所内で作成・共有している 定期的に事例を話し合っている	